

結果報告 ①

2210113 令和4年度大田静間道路静間地区法面工事



けんせつ小町パトロール隊として、安全衛生面に加えて今冬はコロナウイルスとインフルエンザの同時流行が懸念されるため、それに備えた感染症防止対策をどのように実施されているのかパトロールを行いました。

この現場は山陰道である大田静間道路を施工しており、主に掘削工とアンカー工を行っています。現場は他工事と隣接しており、それらの隣接工事と同じ敷地内に現場事務所を設置しておられました。そのため他現場の良い所を取り入れながらも会社の個性を出すような工夫がみられました。工事を円滑に進めるために隣接業者と良好な関係を築くために連絡を密にとるなどの配慮をされていました。

【工事進捗率:33%】

工事概要の説明

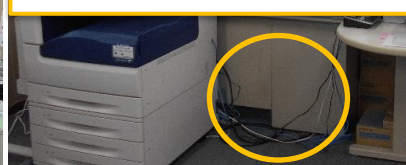


現場事務所は無駄がなくシンプルにまとめられているのでとても広く感じました。日々清潔にしていることも伺えます。



【指摘事項】

配線を一部整理して下さい。



3Dモデルを活用した現場説明

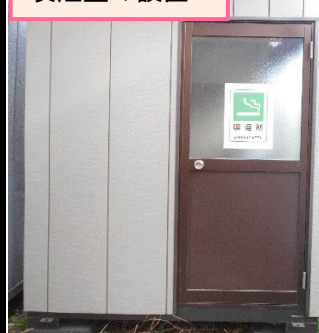


3Dモデルにより現場を立体的に把握することが出来ました。プロジェクターの映像にホワイトボードで書き込めるので打ち合わせもスムーズに分かりやすく行えます。



普段はWEBカメラの現場映像と車載カメラ(土砂運搬している先頭ダンプ)の映像を映しておられます。進捗状況が常に確認できるので便利ですね。

喫煙室の設置



喫煙室を設けることで分煙対策を徹底しておられました。



【指摘事項】

階段の段鼻に踏み外し防止対策として蛍光色などの目立つ色で養生をお願いします。

マットが飛散ないように段差無く設置されていました。

【指摘事項】

洗面台にペーパータオルを設置して下さい。



指摘事項



【指摘事項】

コンテナ周辺にごみと資材が混在しているので資材を整理して下さい。コンテナも満タンですので交換して下さい。不要物の撤去もお願いします。



〈現場および現場周辺の様子〉



現在、掘削量35,560m³のうち9,900m³の掘削が完了しており、法面のアンカー工は1段目の施工(受圧板設置N=33基)が完了していました。本日の作業内容は、2段目の法面掘削、2段目アンカー工の材料準備、法面で小段打設を行ってられました。この現場は隣接している他工事の工事用道路を確保しながら作業を行っているため、他業者との連絡を密にとり、起こりうる危険を回避しながら施工を行ってられました。

掘削工



アンカー工



安全施設は第三者対策としてトラロープや安全通路のポールにもカラーコーンと同じように反射材を使用しています。

夜間安全施設状況

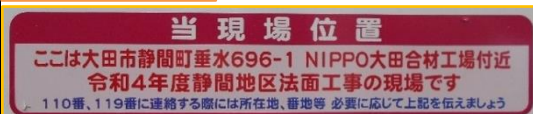


現場はオリジナルで作成されている製品もあり、分かりやすく安全通路も区分けされているので危険箇所を認識することが出来ました。



工事用掲示板

緊急時用の現在位置、コロナ対策の注意喚起、平面図の3Dモデル活用など様々な工夫が見られます。



現場トイレ



現場休憩所



休憩所は照明も明るく清潔に保たれており、モニター式の検温器やパーティションの設置など感染症対策もバッチリです。

快適トイレを使用されていました。目隠しや足洗い場を設けてあります。トイレの表示や足洗いを促す掲示も大きくて見やすいです。

今後厳しい寒さが続きます。体調管理には十分に気を配り、引き続き安全に作業を行って下さい。皆様ありがとうございました。ご安全に！！

